

「日本人の食事摂取基準」策定検討会 開催要領

1 目的

「日本人の食事摂取基準」は、国民の健康の保持・増進、生活習慣病の予防を目的とし、エネルギー及び各栄養素の摂取量の基準を示したものである。

平成 27 年度から使用する「日本人の食事摂取基準（2015 年版）」では、高齢化の進展や糖尿病有病者数の増加等を踏まえ、栄養に関連した代謝機能の維持・低下の回避の観点から、発症予防だけではなく、重症化予防も視野に入れる必要がある。

このため、本検討会では、各種疾患ガイドラインの栄養・食事に関する根拠の検証をはじめ、健康や疾患に関連する国内外の栄養に関する知見をもとに、「日本人の食事摂取基準」の方針を検討し、基準を策定するために、厚生労働省健康局長が開催するものである。

2 組織

- (1) 構成員は別紙のとおりとし、座長及び副座長を各 1 名置く。
- (2) 検討会の下に、ワーキンググループを設置する。
- (3) 構成員等は、「日本人の食事摂取基準」の策定報告までの間、本検討会に参画する。

3 検討内容

国内外における栄養学等の最新の知見や食事摂取基準に関する国際的な動向を踏まえ、

- (1) 「日本人の食事摂取基準」の策定方針の決定
- (2) 科学的根拠に基づいた策定を行うためのレビュー方法の決定
- (3) 「日本人の食事摂取基準」の数値の策定と科学的根拠の整理 等を行う。

4 事務局

検討会の庶務は、健康局がん対策・健康増進課が行う。

5 その他

検討会は、原則として公開とする。

この要領に定めるものの他、検討会の運営に関し必要な事項は、座長が健康局長と協議の上定める。

(別紙)

「日本人の食事摂取基準」策定検討会 構成員名簿

(五十音順・敬称略)

氏名	所属
雨海 照祥	武庫川女子大学 教授
勝川 史憲	慶応義塾大学スポーツ医学研究センター 教授
門脇 孝	東京大学大学院 教授
河野 雄平	独立行政法人国立循環器病研究センター 生活習慣病部門長 高血圧・腎臓科部長
木戸 康博	京都府立大学大学院 教授
葛谷 雅文	名古屋大学大学院 教授
熊谷 裕通	静岡県立大学 教授
児玉 浩子	帝京平成大学 教授
佐々木 敏	東京大学大学院 教授
佐々木 雅也	滋賀医科大学医学部附属病院栄養治療部 病院教授
柴田 克己	滋賀県立大学 教授
柴田 重信	早稲田大学 教授
曾根 博仁	新潟大学大学院 教授
多田 紀夫	東京慈恵会医科大学 教授
寺本 民生	帝京大学医学部 学部長
徳留 信寛	独立行政法人国立健康・栄養研究所 理事長
中村 丁次	神奈川県立保健福祉大学 学長
菱田 明	浜松医科大学 名誉教授
深柄 和彦	東京大学医学部附属病院手術部 准教授

※任期の定めなし（検討会報告書作成までの間）